


ふるさと通信

第37号

発行 平成26年8月15日
八鹿地区自治協議会

Tel.Fax 079-662-8778
E-mail yoka-jichi@fureai-net.tv
URL www.yoka-jichi.com/



**賑わった
八鹿夏まつり**
7月19日(土)
20日(日)



3年連続ダイヤ賞
京口区「浅間寺」



夜空を飾る 1700 発の打上げ花火



トリヤー チェストー
空手道協会の演武



兵庫県警音楽隊のパレード



八鹿音頭の絵おどり



初参加そうあんくん



高原戦隊ハチレンジャー



川面に花火が映りました

県芸術文化協会会長賞
栄町区「瑞鳥」



初の養父市長賞
新町区「アナと雪の女王」



7月23日24日

先生は高校生 高校生そうあん塾

八鹿町諏訪町にある「立誠舎」は、但馬聖人と言われた池田草庵が初めて漢学塾を開いた場所です。

この学びの場所である立誠舎で、八鹿高校の生徒が八鹿小学校の生徒の勉強を指導する催しが行われました。

八鹿地区自治協議会が昨年からの準備をして今年に実現をしたものです。八鹿高校と八鹿小学校もろ手を挙げて賛成していただきご協力をいただきました。



立誠舎・池田草庵とのかかわりを勉強しました

塾は、八鹿地区自治協議会会長から挨拶を行い、立誠舎・池田草庵顕彰会会長の山根功暉さんから、立誠舎と池田草庵についてお話がありました。そしていよいよ勉強です。主に夏休みの宿題を中心に勉強が始まりました。高校生先生は答えを出さず、答えを導くようにしながら勉強を進めました。部屋は満員です。エアコンがかかっていますが熱気でムンムンしています。

二日目は、宿南の女性グループが池田草庵の生涯を描いた大型紙芝居を鑑賞、をしてから勉強を行いました。

池田草庵が弟子たちに講義し年長者が年少者を指導する姿そのものでした。高校生が小学生を教えるだけでなく、「学び」の源泉である「立誠舎」で行ったことに意義があります。この模様はNHKで放映されました。



答えは教えてもらえないよ。考える！

1 kmは 1000mだから、えーと？

8月の「土曜ふれあい喫茶」はお休みです。
次回は9月20日（土）です

近大豊岡短大「良恋クラブ世和」



但馬農業高校吹奏楽部

